★有機エレクトロニクス研究会（OME）

専門委員長　松田直樹　副委員長　森　竜雄

幹事　鴻野晃洋・染谷隆夫　幹事補佐　梶井博武・田口　大

日時　10 月 16 日（金）　13：00～16：40

会場　機械振興会館地下 3 階 2 号室（港区芝公園 3-5-8．東京メトロ日比谷線：神谷町駅下車徒歩 10 分，JR：浜松町駅下車徒歩 20 分，都営地下鉄三田線：御成門駅・大江戸線：赤羽橋駅下車徒歩 10 分．http://www.jcmanet.or.jp/gaiyo/map_kaikan.htm　TEL〔048〕858-3526　福田武司（埼玉大））

議題　有機薄膜，有機デバイス，一般

1.〔招待講演〕 和周波分光による有機界面の解析　　宮前孝行（産総研）

2. 超音波溶融による有機材料の薄膜化と TFT の作製

　○高　徳幸・山崎陽太・佐々木達彦・山内　博・酒井正俊・岡田悠悟（千葉大）・貞光雄一・品村祥司（日本化薬）・工藤一浩（千葉大）

3. 半導体量子ドットを発光層に用いた QLED の発光特性

　○菱沼賢智・牧　純也・福田武司・鎌田憲彦・本多善太郎（埼玉大）

4. 低バンドギャップポリマーを静電塗布法に適用した高効率有機薄膜太陽電池

　○戸田明日来・鈴木勝己・高比良和也・福田武司・鎌田憲彦・本多善太郎（埼玉大）

5. 有機 EL におけるサーモリフレクタンス特性　　高田徳幸（産総研）

6. 電気泳動堆積法によるダイヤモンドナノ粒子薄膜の作製

　○後藤洋介（東京農工大）・大石不二夫（神奈川大）・田中邦明・臼井博明（東京農工大）

7. 2 波長電界誘起光第 2 次高調波発生（EFISHG）測定による PEDOT : PSS : sorbitol/P3HT : PC71BM/Al バルクヘテロ型有機太陽電池の光起電力の選択的評価　　○三和健人・田口　大・間中孝彰・岩本光正（東工大）

8. 積層有機薄膜太陽電池素子の光起電力の面内分布―軸偏光 EFISHG 顕微測定による電界分布とレーザー光誘起電流測定による電流分布の比較―

　○平野友保（東工大）・貞方敦雄（九州産大）・田口　大・間中孝彰・岩本光正（東工大）

☆OME 研究会今後の予定　〔　〕内発表申込締切日

10 月 23 日（金）　阪大中之島センター〔締切済〕テーマ：有機デバイス・センサ，一般

11 月 27 日（金）　機械振興会館〔未定〕テーマ：光機能性有機材料・デバイス，非線形現象，一般

12 月 10 日（木）　ポルタ神楽坂第 3 会議室〔10 月 15 日（木）〕テーマ：電池，電気化学，表面修飾，触媒，界面その場測定，キャパシタ

【問合先】

森　竜雄（愛知工大）

E-mail：t2mori@aitech.ac.jp